

静岡県子ども会連合会大会

平成30年3月4日(日) 修善寺生きいきプラザにて

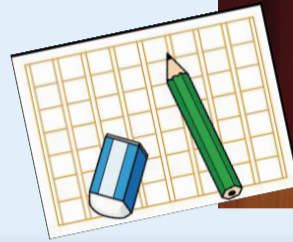


平成30年3月4日(日) 静岡県子ども連大会が伊豆修善寺生きいきプラザで開かれ、県内各地より作文コンクール入賞者および表彰者が一同に集まりました。静岡市葵区・駿河区からも表彰者含め12名が満開になった河津桜を車内から眺めつつ、修善寺へと向かいました。

葵区・駿河区からは3名が表彰され、その中から伝馬町支部音羽町子ども会4年横畑奈祐さんが表彰者を代表し、壇上にて「私に身についた二つの力」の作文を読み上げました。



市子連サマーキャンプの様子



私に身についた二つの力

音羽町子ども会 四年 横畑 奈祐

私はいつも友達と話す時どんなことを話せばいいのかな?と考えてしまいます。サマーキャンプでは他の学校の友達と話るので、話すことが食いちがったりしないかとても心配でした。

サマーキャンプの出發式ではまだきんちょうとして、自分からはなしかけたりできなくて、下を向いてしまいました。でも、キャンプ場に着いてから同じ班の女の子に自分から話しかけてみました。そうしたらすんなり話ができておどろきました。その時は友達とお話するのは楽しいなと思いました。少し自信がついているんなりに話しかけてみたらどんどんきんちょうがほぐれていきました。最後には友達と自分の名札のうらにメッセージを書きあうくらい仲よくなれました。私の宝物です。

友達と話すことと同じように、みんなの前に出て何かをやるのもとてもきんちょうしてしまい苦手でした。サマーキャンプでは朝の集いや夕べの集いで、はたあげやスピーチをする時があります。私ははずかしくて立ちうほできませんでした。でも、解散式でのスピーチをする人を決める時「最後だし、やってみよう」と思いました。私は帰りのバスの中でどんなことを話そうかずっと考えました。でも、解散式でみんなの前に立つたら話すことを忘れてしまいました。すごくくやしかったです。でも家族にほめてもらえてすごくうれしい気持ちになり、また挑戦してみたいなと思いました。

私の来年のサマーキャンプの目標は「男女とわず話しかける」「人前にも進んで出る」です。今回身に付けた二つの力で頑張りたいです。活動で身に付けた知しきは家族にもたくさん教えてあげたいです。

支部だより



千代田支部

沓谷4・5・6町目子ども会

愛宕神社大祭

平成30年2月25日(日)に谷津山の東の端にある愛宕神社で、毎年恒例の大祭が行われました。

浦安の舞を奉納する舞姫に、沓谷4・5・6丁目子ども会の北川結衣さん(5年)と古市優希さん(6年)の二人が選ばれ、12月からお祭りの前日まで厳しい練習をして、当日は立派に大役を果たしました。この貴重な経験は彼女たちのこれからの人生の糧になることと思います。



県子連委託事業

県子連委託事業制度をご存知ですか?静岡県子ども会連合会より補助金(事業内容により50,000~120,000円)を受け、単子子ども会ではなかなか実施できないような事業をやってみようという制度です。平成29年度も、葵区・駿河区から8つの子ども会がこの制度を利用し、わくわくドキドキするような楽しい事業を行いました。

今年度もこの制度を利用する単子を募集します。今まで費用面であきらめていた事業も、この制度を利用すればできるかもしれません。ぜひ単子の皆さんでご検討ください!(応募多数の場合は抽選となる場合があります)

＝平成29年度に実施された県子連委託事業＝

《チャレンジ冒険遊び事業》

ツリークライミング(西草深町子ども会)

熱気球・グラススキー・洞窟探検(西脇子ども会)

ラフティング(豊田子ども会)

《こども体験・交流推進事業》

★「食育」体験教室事業

黒はんぺん作り体験(しまうま子ども会)

茶揉み体験(上足洗1丁目子ども会)

茶摘み体験・枝豆の種まき収穫体験(青木子ども会)

★「安心」「安全」普及・実践事業

町内地区交通安全マップ(伝馬町支部)

★こども・乳幼児ふれあい交流事業

クリスマス会(小鹿新町子ども会)